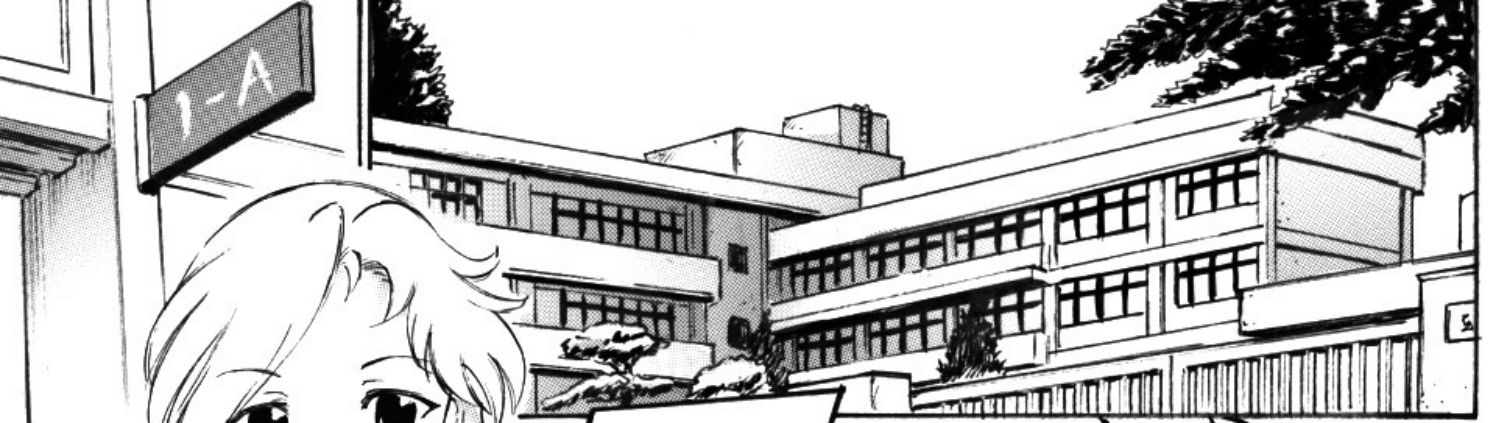


さゆり先生  
と  
いけない関係……





伸彦さん…

ゆうくんってば…  
今日も学校の授業に集中したのよ  
くれな

何か言ってるよって  
下さいな…

ハキッ

そうか

どうしたんだ？  
優也…まさか？  
ホームシックか？

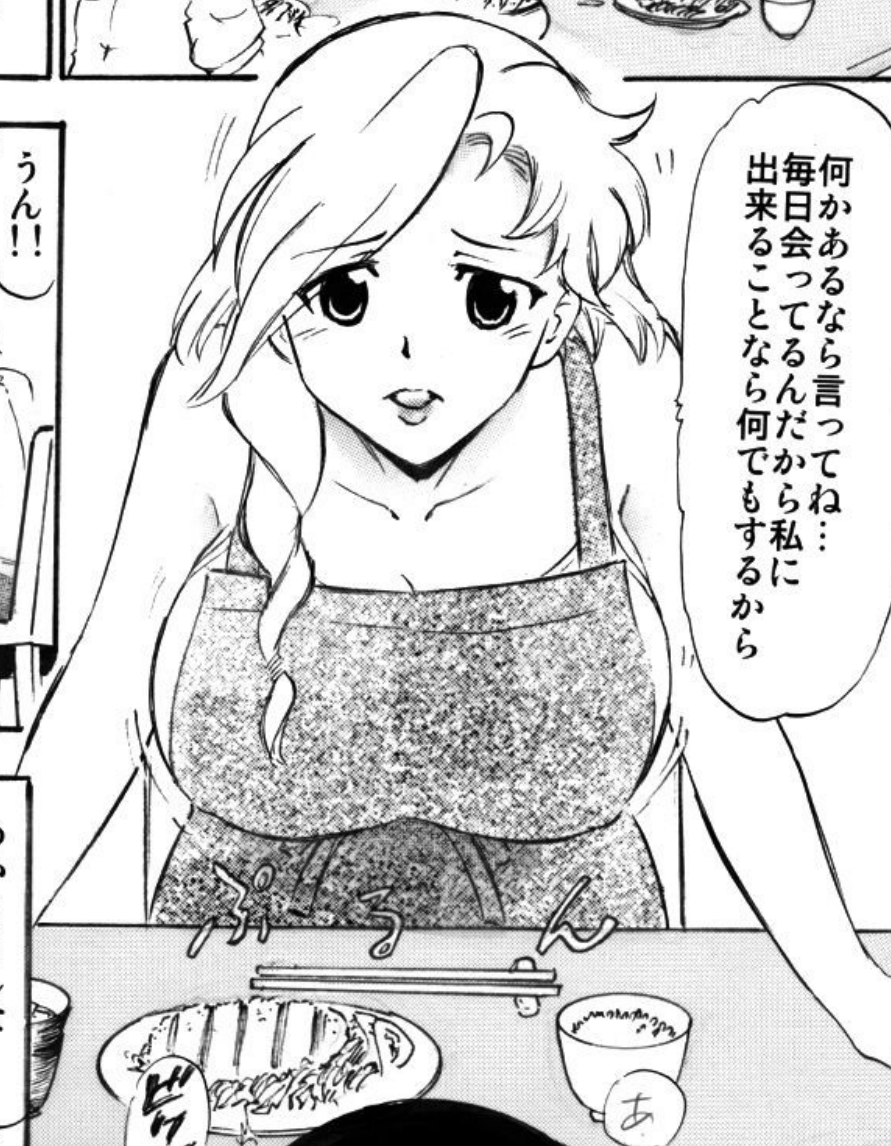
そっ

そんなんじゃないよっ

お前は兄貴から  
預かった大事な子  
なんだからな

ほんと  
そうよ

何かあるなら言ってるね…  
毎日会ってるんだから私に  
出来ることなら何でもするから



わかりました…  
お気をつけて…

俺はまた  
出張だから  
え…

頼んど  
さゆり

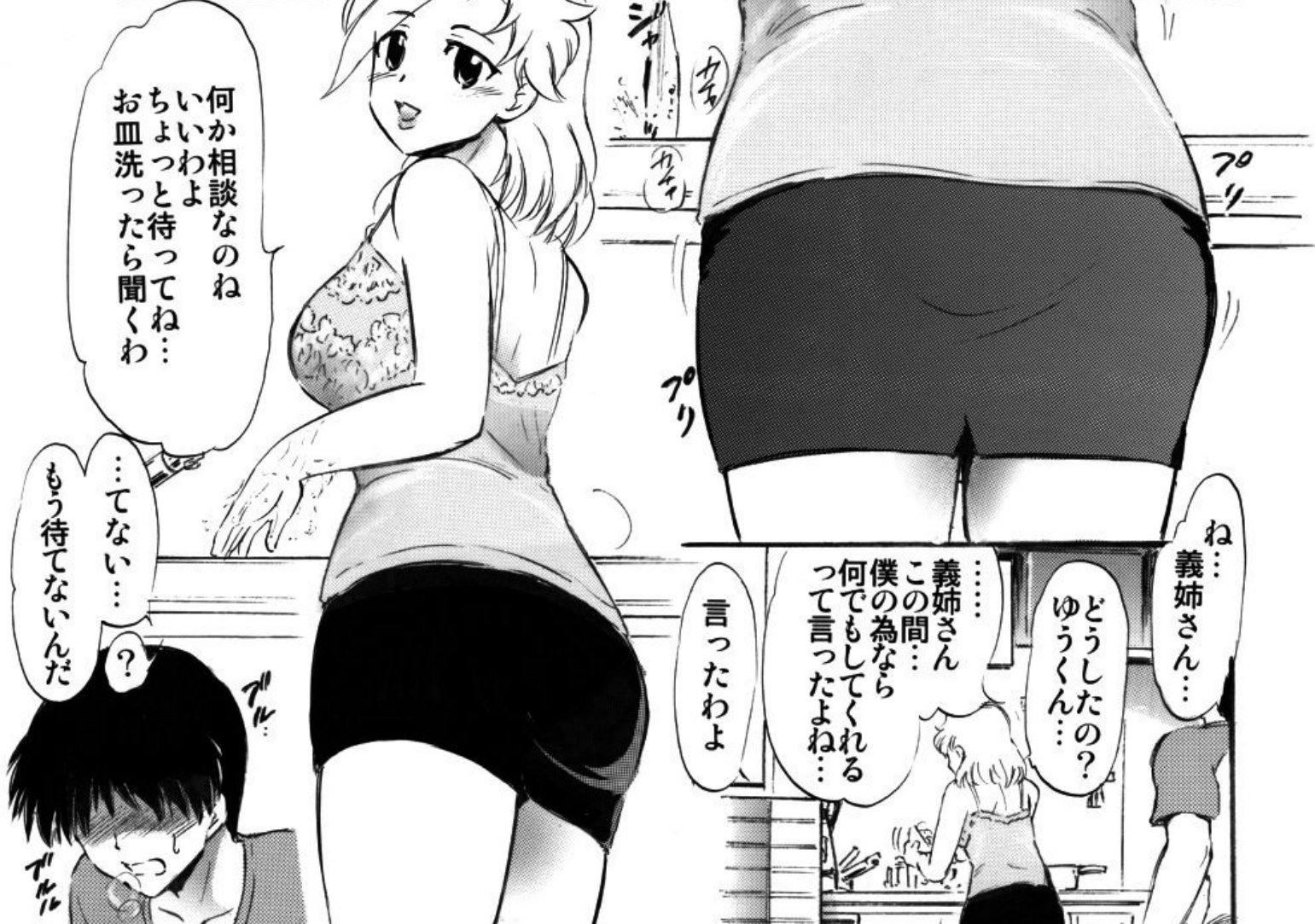
うん!!

え…



…





義姉さんっ

義姉さーん

ゆうくん  
ごはんよー

はい

……うん  
でもういい

ああ……  
いかわゆうはん  
のわりはん?

ふう……

何か相談なのね  
ちよいと待ってね……  
お皿洗ったら聞いわ

……てない……  
もう待てないんだ

ね……  
義姉さん……

どうしたの？  
ゆうくん……

……  
義姉さん  
この間……  
僕の為なら  
何でもしてくれ  
って言ったよね……

言ったわよ

フリ

フリ

カキ  
シュー  
カキ

カキ



ぼ…僕もうガマン  
出来ないんだ!!

いあつ

キヤアア

僕が! ここへ  
来た時から…!!

あん

とぎゃ

ぎゃ

がは

ああん

義姉さんと一緒に  
住み始めた時から…!!

義姉さん! 唇の色に!!  
お尻から出るオッパイに!!  
全身から出る色気に!!  
僕のチンコはなんだ!!  
爆発しそうなんだ!!



…ごめん  
なさい  
でも…

あ…あつ



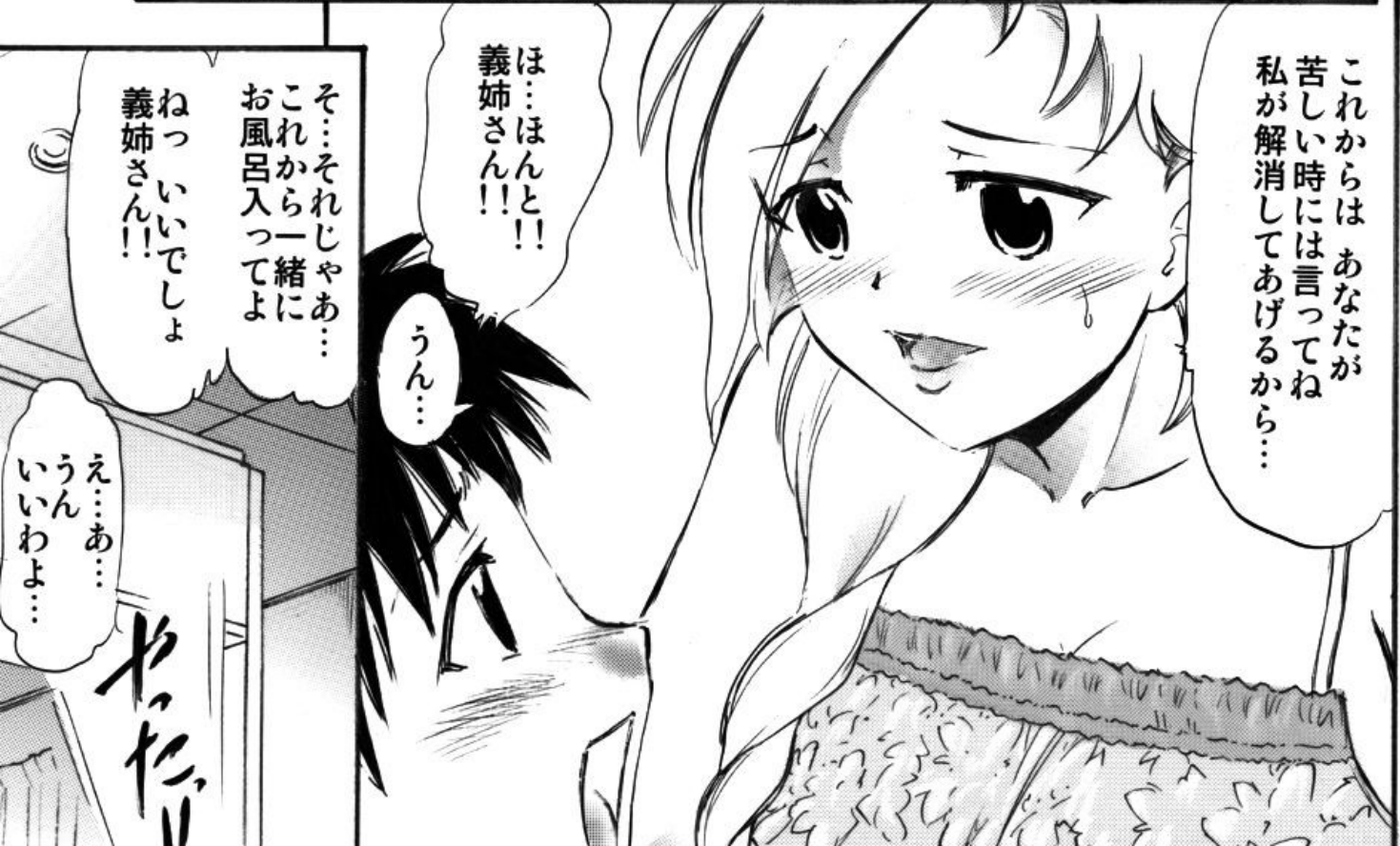
ゆうくん…

ね…義姉さん…  
あつあつ…



それを! ずつと義姉さんの  
パンツでガマンしてたんだけど…  
ダメなんだ!! ね…  
義姉さん!!

あああ…  
ゆうくん!!





ありがとうございます：  
はずかしいわね

思ってた通り：  
義姉さんの裸は：  
オツパイも：お尻も：  
全部：キレイだ：

ああ…  
やっぱり…



何でもして  
義姉さん  
言われたよ…

え…  
あ…

だめかな…

ね…ねえ…  
いいかな？  
義姉さんの…  
お股…オマン…コ  
見たい…な…

ああ？

男の子の性の悩みを  
解消してあげるのも  
母親の務めですものね

ん…もう  
仕方ないわね…  
す？



どうかしら  
これで見える？

う…うん…  
見えるよ…  
見えるよ…

こ…これが…  
義姉さんの  
本物のオマンコ

くはうう

かばっ

私…生まれつき  
無毛なの…変でしょ

そ…そんなの  
変じゃ  
ないよ!!

キラキラと光ってて…  
すっすっごくきれいだった!!

あーもう…大変ね  
こんなに  
大きくしちゃって…

…主人のよりも  
大きいわ…

あ…ああ…  
そんな…ダメ…  
ダメだよ  
ねえ…さ…

あっ、あ、あ

い…いひい…義姉さんの  
手…すっごく…よかった…

フフ…  
そう？

それは  
よかったわ

…義姉さん…  
これからも…  
僕のチンコの爆発を  
しずめて欲しいな…

えっ

…いいよね

う…うん…  
分かつたわ…  
母の代り

やっ

こうして私は  
ゆうくんの性欲を  
受けとめることに...

これで...いいの？

う...うん いいよっ

さゆ姉の...パイズリ  
いい...いいよ...

ふふ...  
よかったわ



ああ...最高だー!!

あ...ふ...う  
ふ...ふ...う  
あ...あ...う

ああん...もう...  
今日もいっぱい  
射精していいわよ

これで  
今日も気持ちよく  
寝ることが  
出来るわよね♡

う...うん...



そして  
学校でも…

んくう

ご…ごめんなさい

今日ひ…らげよ  
ゆふくふん…

学校でなんて  
したくなったら  
ダメなんだからね

…だって…さゆ姉の  
授業はずっと前から  
ガマンしてたんだもん

バカね…



けどいいわね…  
これが最後だからねっ

う…うん…  
けど…  
きもちいいよ

さゆ姉の…フエラ  
僕のチンコ吸われて  
舐められて…  
すごい喜んでるよ…

ふんほ  
(んもー)ハハへ  
(バカね)



あああつ  
出るっ  
出るから

さゆ姉  
のんで!!

んくう





最後といいながら  
なし崩し的に  
続けられた

あひいいい  
手コキー

さゆ姉の  
スマタ!!!  
パイズリ!!

そうして毎日性欲  
処理していく内に

私の身体は心と  
反対にゆうくんを  
求めてしまった...

これは...

スキンよ

はああああ...

すっごい  
よかつたよ  
さゆ姉!

も...もう  
これでおしまいよ  
いい?

う...ん

うむづ...  
あつ相変わらず

すごい量の  
精液...

ズッ  
ズッ



ほんと!!

うん...  
そのスキンを  
付けてれば  
大丈夫だから...



ほら...おいで  
ゆうくん...

!?あ...  
い...いいの?  
さゆ姉とSEX...  
しても!!

あはあ



けど...私としたことは  
伸彦さんにはナイショよ

うん!!

ああん...ほら違うわよ  
もつと下...そうそ...



ああ...いい...  
さゆ姉とのSEX  
いいよ...  
オマンコのカ...  
あつたか...  
気持ちいい...  
ほんと

ふふ...一生懸命  
腰をふって...かわいい...

そうよ...大丈夫  
スキン付けてるし  
まだ私は一線は  
越えていないもの...

1回してしまえば  
満足すると  
思っていたけど

私は…ゆうくんの  
若さを甘く  
見ていた…

ちよつ  
ちよつとダメよ  
もうすぐ伸彦さんが  
帰ってくるのよ!!

だって!!  
今日は学校でも家でも  
全然してくれなかつたし  
もう…たまらないんだよ!!

だめよゆうくん!!  
そんなに激しく!!  
こすりつけなくて

僕…さゆ姉のこと  
好きなんだよ  
いいでしょ…

あつ…  
でぢやう

…お…  
お帰りなさい  
伸彦さん…

おおさゆり  
どこに行つて  
いたんだいま…

やだめよ  
ゆうくん

伸伯父さん  
お帰りなさい

まさか…

おおゆりさん  
いいかい







!!ゆうくん!!

ちよつと  
どうしたの!?

そんなに  
興奮して!!

ぼ…僕…僕!!  
ようやく  
わかったんだよ

!?

いっぱい射精して  
気づいたんだ  
僕さゆ姉さんのこと  
本気で愛してる!!

だから伸伯父さんから  
さゆ姉を奪って  
しまえばいいんだ  
伯父さんが出張でいない  
今日から僕はさゆ姉と  
生SEXしまくって!!  
さゆ姉を僕のモノに  
してしまおうんだ!!



ちよつ ゆうくん  
何言ってるの!?!  
そんなことダメよ  
私たち…

ダメって!!  
さゆ姉は僕のこと嫌いなもの?  
愛してはいいいの?

そそういう  
愛してるとかじゃないとか  
嫌いとかじゃなくて…  
私は伸彦さんの妻!!  
ゆうくんのモノになんて  
なりえないのよ!!  
生SEXしまくるなんて  
そんなこと…  
ダメなのよ

そんなことしたら…  
一線越えてしまったら…



うっうるさーい!!!  
絶対にしてやる!!!  
生SEXしてナカ出し  
しまくって!! 僕のモノに  
してしまおうんだ!!!

そんな!! ダメツダメよ  
ゆうくんそんなことー

フツフンやってやるんだ  
僕のチンコで: 絶対に!!!

あつあ: ダメなのに:  
こんな必死になつて:

こんなにも私のことを  
好きになつていたなんて

そんなゆうくんを  
私が嫌いに:  
嫌いになれる  
わけじゃないやない...

んあつ

いくぞ!!

さゆ姉の子宮に

ど: どうしよう  
このままじゃ私:  
戻れなくなる:

拒否しなきゃ...

いっしょに  
射精するんだに

おん

ほ…僕…の…

もの…に

ゆうくん？

く…この…  
入らないぞ  
そんな…  
この

…もう

何しているの  
そこじゃないって  
言ったでしょ…

え…あ  
さゆ姉…

もつと…下…  
もう…本当に  
ダメね…

あつあ…



さゆ姉—!!

あはあはあ

ゆうくんを彼を…  
受け入れてしまった…

うああ…いい…いいよ—  
さゆ姉の生マンコ—

スキンした時よりも  
あつたかさが  
直に感じられて…

包み込まれているようで  
すげー気持ちいい

はあああ…

もう…  
そんな…  
可愛い顔で  
悶えて…





あ…あ…ゆうくんの  
ピチピチの若い濃い子種汁で  
満たされてゆく…



いきなり  
いし…

の…伸彦さん…  
許して…私…私…  
受け入れてしまった…



さゆ姉  
さゆ姉…

あつ

ゆうくん!?

さゆ姉の生マンコに  
生ナカ出し…本当に  
気持ちよかったから  
僕の…また  
大きくなったよ

え?  
そんな!!



ああ…いいよ  
さゆ姉との  
生SEX…  
生マンコ…  
最高だ!!

いいね  
さゆ姉

ああつ

そんな…  
ダメ…  
ダメエー



本当  
気持ちいいから  
今日からずっと毎日  
生SEX  
しまくるよ  
いいね!!

そうして  
ゆうくんは  
私に  
構わず…

本当に  
昼夜を問わず  
私を求め…

一線を越えて…  
彼は毎日私の子宮に  
容赦なく精液を…

ところかまわず  
射精しまくった…







…あ…はいっ

おう俺だ

明日には  
帰れそうだが…  
どうだ？  
そっちの様子は？

あ…は…  
はひ…

か…変わり…  
ない…です…

そうか？優也は？  
あいつは  
元気にしてるか？

あつ

伸伯父さん？

お優也…

伯父さんには  
悪いけど…

さゆりはもう  
僕のモノだからね…

ほら聞いてよ  
このいい声

なんだと？  
何言ってるんだ？ 優也

いひい〜チンコーゆうくんの  
デカチンコさいこ〜

さ…  
さゆり…おい!!  
どうした？  
何が!?

あつは…伸彦さん  
ごめん…なさい…

私…もう  
戻れないの…

ゆうくんの若いでかチンコで  
私の寂しいマンコに  
たっぷり生ナカ出し  
生SEXされて

生…SEX?  
生…ナカ出し?  
おいさゆり!!

私たち子供が  
出来ちゃったの！  
毎日しちゃったの！

だから  
ごめんなさい  
伸彦さん…

!?  
な子供だと！  
さゆりー！！  
優也ー！！

いいい…さゆり  
今日もまた出すよ！！  
種付けナカ出しするよ！！

ああ…おお願いします…ゆうくん

さゆり！！

お…お前らー！！

あ…ああ…出てる…ゆうくんの  
濃い精液がそそがれてるの…出来ちゃう…

…もう戻れない…けど  
これでいい…もういいの…私…  
ゆうくんと…生きていくわ…

も…もうこれで  
さゆりは僕のモノだ  
ずっと…僕の…

それが  
私の  
幸せなの…



あ. と. が. え

どうもです!! 梅雨の時期. 大好きな草野球がなかなか出来なくて  
少し残念な深紫です〜!(^^;)

さてさて最近ばかり続いているオリジナルエロ漫画シリーズですが  
今回は自分の大好物のオネエヲネエがやってみました!

エロ女教師若妻とこの家に居候しはめたエロイニしか教  
室の11年頃と日々肉々といは少年とのドエロマンガです!

1177のように描きたいエロを

詰めこみよくて. その上で

寝取りネタで(^^)

楽しんでほしいと嬉しいです!

さてこのころのことなので

田舎を越え夏と冬の

XINのコンに参加しにくくなっては

残念な思っていました...

このころオリジナルでエロ漫画

描いているので. コンには

参加加能だと

思いました!

なのでその内コンの

会場でお会いでき

しよせん!

その時には皆さん

よろしくお願いします!

2018.6.24

雨の外を歩くと

深紫です!



誌 名 / さゆり先生といけない関係…  
発行元 / スタジオ・ワラビーS  
絵 師 / 深紫'72  
D L 版 / 2018年08月12日  
連絡先 / <http://studiowallaby.blog55.fc2.com/>

<<お願い>>

- 本誌は成年向けです。未成年者の方の購読、閲覧、譲渡を禁止します。
- 発行元の許可なく本誌の一部、又は全部の複製・複写・転載・翻訳、データ化の一切を禁止します。
- 本誌は国内向けです。
- また、成人でも影響を受けやすい性格の方は閲覧をご遠慮ください。
- 洒落、ジョーク&ユーモアに理解のない方の閲覧もご遠慮ねがいます。



**STUDIO WallabyS**

**深紫'72**

**未成年の閲覧はご遠慮ください。**